

米国財務省 OFAC がロシアに関する知財関連取引を許可

2022 年 5 月 6 日
JETRO NY 知的財産部
石原、赤澤

USPTO は 5 月 5 日、ロシアに関する新たな情報¹として、米国財務省外国資産管理室 (OFAC : Office of Foreign Assets Control) がロシアに関する知財関連の取引 (transaction) を許可する文書²を出したことを発表した。OFAC の文書では、米国又はロシアにおける以下の 4 つの取引を、OFAC に対して個別に申請することなく行える一般許可 (General License) の対象として挙げている³。

1. 特許権、商標権、著作権を含む知財保護を得るための申請の提出及びその後の手続
2. 特許権、商標権、著作権を含む知財保護の受領
3. 特許権、商標権、著作権を含む知財保護の更新及び維持
4. 特許権、商標権、著作権を含む知財保護に関する異議や侵害手続の申請及びその後の手続、もしくはこのような手続における防御の手続

現在、大統領令⁴に基づいて、米国内にある、もしくは米国人が所有する資産をロシア政府機関に対して支払ったり移転したりすることが原則禁止されている。OFAC は 3 月 1 日付で公表した規則⁵によって当該資産に特許権、商標権、著作権が含まれるとしていたが、特許出願などの手続が許可されるか否かについては不明確との指摘がされており、今回の文書で明確化が図られた。

(以上)

¹ <https://www.uspto.gov/about-us/news-updates/update-interactions-rospatent>

² Russian Harmful Foreign Activities Sanctions Regulations 31 CFR part 587 General License No. 31 (May 5, 2022)

³ 許可されない取引としては口座の開設や管理等が挙げられている。

⁴ <https://home.treasury.gov/system/files/126/14024.pdf>

⁵ Russian Harmful Foreign Activities Sanctions Regulations (Mar 1, 2022)